



文責 本宮小校長 佐久間仁

木林 林環境学習Ⅱ

【子どもたちの感想】

森林環境学習で学んだこと

四年 川名 翔琉



ほくが、森林環境学習で学んだことは三つあります。一つ目は、薬がなかった昔の時代に、森に生えている薬となる草をのんで、病気をなおしていたことです。薬となる草がどれなのかをどうやって知ったのか不思議だと思いました。二つ目は、ほり返した土の形や大きさで、どんな動物がいるかが分かることがおもしろいと思いました。三つ目は、薬草とはべつに、さわってはいけない草もあることをはじめて知りました。森には、まだまだ知らないことがたくさんあるので、これからもおもしろいことを見つけてください。木で作ったくまも、い思(う)い思(う)なりました。

森林環境学習で学んだこと

四年 國分 美桜

わたしは、十一月一日にフオレストパークあだたらというところへ行きました。そこでは二時間歩いて、いろいろなことを学びました。外の自然の中には、食べられる植物があると聞いて、びっくりしました。森林館の中では、昔生きた動物のはくせいがたくさんありました。くまの頭には、じゅうでうたれたあとのこっていで、びっくりしました。そのあなの中をさわってみると、とてもかたかったです。森林館でこんなことを学べるとは思いませんでした。木工クラブでは、くま、ねずみ、うさぎのどれか一つを作らなければならなかったため、わたしは、うさぎを作りました。さいしょは、とてもむずかしくて大変だったけれど、美ほ先生が作り方やどこにくつつけるかをやさしく教えてくれました。とても楽しい一日になってよかったです。これからも森林をもっと大切にしたいと心に強く思いました。

森林環境学習で学んだこと

四年 佐藤 柚奈



午前中は、木の実や葉のにおいと味を感じました。いちばん初めに食べたのは、昔、薬草として使



われていた草です。はんのみんなが「苦い。」と言っていました。とてもおどろいたのは、同じ赤い実でも、食べられるものと、食べられないものがあつたことです。見た目も大きさも変わらないのに、どうして分かるんだろうと思います。わき水の温度が年中十度ということにもおどろきました。木の皮もはがしてみました。中には、シップのようなにおいがあるものがあつたので、不思議だなと思いました。工作では、くまを作りました。顔と体をつける時、顔がかかげているように、かたむけてつけました。持ち帰ってお母さんに見せたら、「かわいいね。」と言ってくれました。一階に本だながあるので、私の好きな本の前におきました。また森林環境学習をやりたいです。

【歯ブラシチェック】

十一月十五日、歯ブラシチェックを行います。保健委員会の児童が各教室にお邪魔して、子どもたちの歯ブラシを一本一本点検します。

【よい歯ブラシ】

- ①毛先が広がっていないもの。
- ②ヘッドが小さい子ども用のもの。
- ③持ち手がまっすぐなもの。



よい歯ブラシには金シールが貼られます。シールが貼られなかった場合は、ご家庭で交換をお願いします。

【性暴力被害実態調査】

児童が、教職員をはじめとする学校関係者から、性暴力を受けることはあつてはならないことです。教職員による児童への性暴力の早期発見のための措置として、昨年度に引き続き、「教職員による児童への性暴力に関する調査」を実施いたします。

本調査の趣旨をご理解いただき、お子さんとお話をしながら、期限（十一月十五日）までにオンラインで回答していただくようお願いいたします。

なお、調査対象は、在籍全児童となりますので、お子さんが複数在籍されているご家庭では、お一人ずつご回答をお願いします。

詳しくは十一月八日配付の調査用紙をご覧ください。不明な点があれば学校までお問い合わせください。